

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和3年7月26日(2021.7.26)

【公表番号】特表2020-519593(P2020-519593A)

【公表日】令和2年7月2日(2020.7.2)

【年通号数】公開・登録公報2020-026

【出願番号】特願2019-561320(P2019-561320)

【国際特許分類】

A 6 1 K	9/08	(2006.01)
A 6 1 K	47/12	(2006.01)
A 6 1 K	47/04	(2006.01)
A 6 1 K	45/00	(2006.01)
A 6 1 K	31/445	(2006.01)
A 6 1 K	47/20	(2006.01)
A 6 1 P	25/04	(2006.01)
A 6 1 P	29/00	(2006.01)
A 6 1 P	23/00	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	9/08
A 6 1 K	47/12
A 6 1 K	47/04
A 6 1 K	45/00
A 6 1 K	31/445
A 6 1 K	47/20
A 6 1 P	25/04
A 6 1 P	29/00
A 6 1 P	23/00

【手続補正書】

【提出日】令和3年5月6日(2021.5.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも75mg/mLの薬物であって、ブピバカイン、ロピバカイン、メピバカイン、レボブピバカイン、プロカイン、クロロプロカイン、エチドカイン、ブリロカイン、又はテトラカインから選択される前記薬物を含み、かつ、

少なくとも1種の強酸と少なくとも1種の弱酸とを含む、3種又は4種以上の酸の組合せを含む、

水性組成物。

【請求項2】

3種又は4種以上の酸の組合せが、酢酸、リン酸、塩酸、及び硫酸からなる群から選択される、請求項1に記載の水性組成物。

【請求項3】

3種又は4種以上の酸の組合せが、酢酸、リン酸、塩酸、硫酸、及びクエン酸からなる群から選択される、請求項1に記載の水性組成物。

**【請求項 4】**

3種又は4種以上の酸の組合せが、4種又は5種以上の酸の組合せ、例えば、4種の酸の組合せである、請求項1～3のいずれかに記載の水性組成物。

**【請求項 5】**

薬物が、遊離塩基形態である、請求項1に記載の水性組成物。

**【請求項 6】**

薬物が、ブピバカイン又はロピバカインである、請求項1に記載の水性組成物。

**【請求項 7】**

薬物が、ブピバカインであり、3種又は4種以上の酸の組合せが、モル比が6：1：1：2の硫酸、酢酸、リン酸、及び塩酸から本質的になる、請求項6に記載の水性組成物。

**【請求項 8】**

薬物が、ロピバカインであり、3種又は4種以上の酸の組合せが、モル比が6：1：1：2の硫酸、酢酸、リン酸、及び塩酸から本質的になる、請求項6に記載の水性組成物。

**【請求項 9】**

5～5.6のpHである、請求項1に記載の水性組成物。

**【請求項 10】**

3種又は4種以上の酸の組合せが、硫酸：酢酸：リン酸：塩酸の比が6：1：1：2のモル比である4種の酸を含む、請求項2に記載の水性組成物。

**【請求項 11】**

1.5～1の薬物の酸に対するモル比をもたらす、請求項1に記載の水性組成物。

**【請求項 12】**

少なくとも1種の弱酸が、薬物のpKa値より少なくとも2低いpKa値であることを特徴とする、請求項1に記載の水性組成物。

**【請求項 13】**

少なくとも1種の強酸が、少なくとも1種の弱酸のpKa値より少なくとも2低いpKa値であることを特徴とする、請求項12に記載の水性組成物。

**【請求項 14】**

少なくとも1種の強酸が、塩酸、臭化水素酸、硝酸、硫酸、メタンスルホン酸、エタンスルホン酸、ベンゼンスルホン酸、及びトルエンスルホン酸からなる群から選択される、請求項13に記載の水性組成物。

**【請求項 15】**

請求項1に記載の水性組成物を充填した薬物注入ポンプ。